

質 問 順 位	6	質 問 者	山 口 清 悦 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 防災対策	1. 自動起動ラジオの配布について	1. 災害時の情報伝達において、国は2020年に目指す姿として、特に高齢者の場合を想定して確実に災害情報、避難情報を受け取れる体制の構築を発表しています。スマートフォンや携帯電話を持たない高齢者が自宅滞在時に情報が伝わるようにコミュニティ放送を活用した自動起動ラジオの周知・展開が大切であると述べられています。昨年のブラックアウト時における効果を鑑み、警戒レベル3で避難を始めなければならない高齢者などの対象者に、強制的に情報を伝達するために早急に配布するべきと考えます。自動起動ラジオ単独整備に係る特別交付税措置70%があり、全国的に台風・地震・水害が頻発していることから、配布を進めている自治体が増えています。滝川市は水害タイムラインの先進市であり、防災に力をいれている街として注目されているのですから、自動起動ラジオの配備について、その必要性和実現性をどのように考えているか伺います。		

質 問 順 位	6	質 問 者	山 口 清 悦 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
2. 建設行政	1. 都市公園の管理について	1. 今年度に入り「緑の基本計画」の改訂に伴う都市公園の再編計画案市民説明会が市内各所で開催されました。私が連合町内会長をしています南地区を含む区域でも花月地区児童センターで7月30日に開催されました。都市公園周辺の町内会長や役員、普段利用している保護者などが出席していました。 市担当部署から、最初新たな緑の基本計画について説明があり、その後都市公園の機能集約・再編について、滝川市街地区での考え方についての説明がありました。説明事項については出席者も十分理解をしていたと思われますが、質疑及び意見交換で、数人の町内会長から現状の都市公園の草刈りなどの町内会委託による維持管理方法について意見が出されました。 現在、草刈り等を委託されている町内では町内会役員や外部事業者により実施されています。町内会の役員構成は年々高齢化していて、これまでのように自分たちが労働力ボランティアをしていくのが難しくなってきています。また、市役所からは、草刈り等に対して委託金が支払われていますが、現状ではそれ以上の金額を町内会の会計から負担しています。このような状況は南地区町内会だけでなく、市内全町内会に共通する問題だと思われます。 早晚、都市公園の維持管理を辞退する町内会が出てくると思われますが、その対応について伺います。		